



NPO 金沢杜の里 NEWS

2017.11 No.27



杜の里モニュメント(杜の里記念緑地)

私の「鈴見と若松」の思い出



郷土歴史研究家

亀田輝之

私が初めて鈴見に足を踏み入れたのは、昭和二十八年の大洪水の後で、父が完成した鈴見橋を小学四年生の私に見せるためでした。実は、鈴見橋を新しく造ったのは、大工の父だったのです。使われた太い橋桁が、今でも我家の軒に上がっているのは、そのためです。

鈴見分校（若松町）の生徒十六人と、本校（下田上小学校）の二十五人とは、小学五年生から机を並べましたが、分校の学力は高く、お互いの家に遊びに行くことは少なかつたように思います。それでも、鈴見分校で行われた文化祭を見に行きましたが、「のど自慢大会」のあか抜けた司会者に『若松は尾山だな』と思つた記憶があります。

中学一年のとき、近くの茅ぶきの農家が全焼するという火事がありました。田上分団の消防ポンプ自動車のエンジンがかからず、鈴見分団の手押しで移動する消防ポンプが、金浦用水から消火にあたつた事をよく覚えていています。凸凹道で外灯もなかつた時代、真夜中にかけつけ、延焼を防いだ消防団員がいた事を忘れません。金沢市編入の昭和三十二年四月五日、子供たちは、日の丸の小旗を振り、大人は仮装行列で若松・鈴見へと進みました。中瀬橋から専徳寺にかかる幻想的な光景は、今でも脳裏から離れません。最近、「ホテルの先生」と声をかけられことがあります。これからも「ホテルの幼虫の里親」を通じて、「NPO 金沢杜の里」の事業に貢献できればと思っています。

街の声

☆ 功労者国土交通大臣表彰の受賞おめでとうございます。日頃の努力が認められてのことだと思います。

☆ 街路のプランターの水やり、厚い中の仕事、ご苦労さまです。NPO金沢杜の里の皆様、いつもありがとうございます。古くからある緑こく残つてある地域と新しく開発された街区と・杜の里小学校校区はさまざま面白いですね。

☆ 避難所運営協議会の設立について、会長さんの挨拶を読んでいただき、日頃からの備えが大切である実感しています。特に、近年、都市部においては近所の付き合いが希薄になつてきていますが、大規模災害発生時には「向こう三軒両隣り」で救助することが大切です。常日頃から町会活動、公民館活動など地域行事に積極的に参加し、地域コミュニティを高めていくことが大切ではないでしょうか。

☆ 感動のホタルとの出会い。6月11日の夜、たまたま通りかかった鈴見のせせらぎ用水沿いの大好きな水路、ふわり、ふわりとついては消える螢のあかり、今年も会えたね！ありがとうございます！杜の里小学校の子供達と皆様の努力と、ホタルを愛する気持ちがひとつとなり、きれいな清流が戻ってきた証ですね。ずっとずつとあたたかい気持ちで見守つていきたいものだと思います。

☆ 探訪シリーズは、為になります。若谷の由来がよく分かりました。

☆ 金沢杜の里NEWSを今回も読ませていただきました。表紙の濃い緑の写真がとても美しいです。影の色の黒さが暑さを感じさせて、とてもきれいな良い写真だと思います。これからもまちづくり活動に頑張って下さい。

わが町・探訪シリーズ8 もりの里1丁目

「もりの里」は、平成10年に、金沢大学の宝町・鶴間キャンパスを除く全キャンパスがもりの里地区に隣接する角間地区に総合移転することをきっかけに開発がすすめられた。

平成16年に若松鈴見土地区画整理事業の完了に伴い新住所が制定され、新たに「もりの里」の名称が街づくりマスターープラン「金沢杜の里街づくりの道標」で採用され、誕生した町名で、もりの里1丁目の旧町名は、若松町松、若松町若、若松町上、若松町ル、若松町り、旭町日の部でした。

「もりの里」の名前の通り地区内に多くの緑豊かな街路樹が植えられており、幹線道路の電柱は全て地中化され、建築物も景観に配慮している。学園都市という性格上、カレー店、ラーメン店、レストランや大手ファストフード店といった飲食店が多数進出し、平成17年に山側環状が開通し、賑わう町会となっています。

春には浅野川の河川敷には桜が咲き、初夏には角間川にホタルが飛び交う、自然と調和のもりの里の街づくりの街であり、学園都市にふさわしい町名といえます。引き換えに、先人たちの営みの証しである地名小字は消えてしまいました。伝承地名研究で知られる中村健二氏は、「地名を知ることによって、その地域の歴史、方言などの文化及び自然環境などの一面も知る事ができ、地名に盛り込んだ人々の卓越した創造性を見逃してはなりません。地名は文化そのものであり、それを記録すべきである。」と述べています。「もりの里1丁目」の小字の由来は、

□八幡=神社の田圃があったと思われる。

□淵の上=ふちのそら(医王の杜公園)浅野川の水が崖にあたり深くなっていた。

□曲=わだ(医王の杜公園)鈴見のわだ用水(鈴見鉄道場川)の取り入れ口があったところで、地形が曲がっていることから、曲=わたとなった。

□強坂=きっさか、上若松の人が尾山に向かう時、急な坂道(通称尾山道)を通った。

□もっこ田=この辺り田圃から湧水がでていた。若松では湧水のことを「もっくり」といった。

□銀鉤=ぎんこう、浅野川が蛇行し三日月形の平地が形成されていたことから、形容語の銀鉤になった。

□漆田=漆の木の実からローソクが作られることから、ローソクを作っていたのかもしれない。

□堂田=鈴見、田上、田井などの人が集まりやすい場所だった。蓮如上人が若松で仏教を広めたのは、ここではないかと思われます。



まちづくり活動

平成29年7月～平成29年10月



緑地小公園除草(毎月)



民有地の草刈り(7/30)



杜の里児童館避難訓練(8/7)



花苗の植替え(第4回 8/26)



ベンチ塗替え(8/26)



ホタルの飼育・観察学習会(9/20)



ホタルの飼育・観察(9/25～11/24)



チューリップ球根植付(第5回10/28)

支援事業



杜の里小夏祭り(8/26)



杜の里まつり(10/9)



杜の里りんぴょ(10/15)



金沢マラソン花プランター配置(10/29)

ふるさと探訪

～里山の自然とふれあいながら、稲刈りをしました～

金沢市立杜の里小5年生

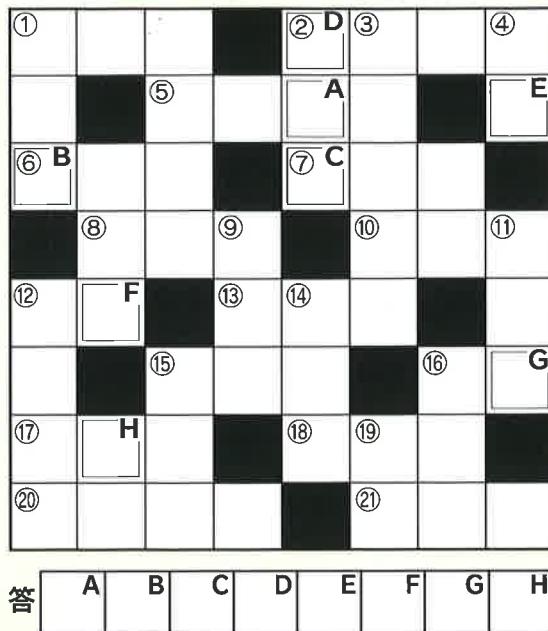
9月12日、角間新町にある奥卯辰山健民公社里山保全園地において5年生が稲刈り体験をしました。はじめに、奥卯辰山健民公園管理センター 石崎博幸所長さんから、田植えから今日まで、どのように田んぼを管理してきたか、また今後お米になるまでどのような作業があるのか、説明していただきました。その後簡単に稲の刈り方や刈った稲の束ね方の説明を受け、いよいよ田んぼへ！

今年は夏に雨が多く水の管理が難しかったそうです。その上台風の影響もあり、子どもたちは足下を取られながらも汗びっしょりになって稲を刈りあげました。刈った稲束を運び、みんなで稲架がけもしました。稲を運ぶ人、緩い束を縛り直す人、稲を渡す人、そして稲架にかける人、声を掛け合い、協力しながら稲架に稲をびっしりと掛けることができました。

後日いただいたお米は、10月26日の親子活動でお寿司づくりに使わせていただきました。新米の美味しさは勿論のこと、額に汗して働いたお米の味は格別でした。また、11月29日のもりもり発表会でも、里山の自然について各自が課題を持ち、調べたことを発信していきます。



クロスワードパズル



答 A B C D E F G H

応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名、感想等を記入し、11月30日までに、次の所へお送りください。
〒920-1165 金沢市若松町3-281
NPO金沢社の里情報公開委員会係

ヨコのカギ

- ① ほんやりしていること
- ② 本人や本ものの、かわりに使う
- ③ 原子〇〇〇〇〇
- ④ コメや酒等をはかる器
- ⑤ お寺に吊るしてある鐘
- ⑥ 気の弱いこと
- ⑦ 自動車、電車、荷車など
- ⑧ 今は、〇〇〇時代
- ⑨ 会議で決めること
- ⑩ 魚の名前
- ⑪ 灰色のこと
- ⑫ みんなの意見
- ⑬ 酢をつけた魚肉
- ⑭ 人の言うことを聞かないこと
- ⑮ 義理の兄
- ⑯ ミツバチ科の昆虫
- ⑰ ツバキ科の常緑木

タテのカギ

- ① はかない世
- ② 物のできかた
- ③ 土で造った人形
- ④ 春の初めに野原にはえる食用
- ⑤ 馬等の首すじにある長い毛
- ⑥ 敬う気持を表す方法
- ⑦ 夏の代表の果物
- ⑧ 僧侶が身に着ける衣



お知らせコーナー

NPO 金沢社の里は、次の事業を行っています。

◎NPO金沢社の里事業

- ・恵まれたもりの里の環境保全を図るために、花いっぱい運動等で沿道の緑化を周辺住民共同で行っています。
- ・地域住民とのコミュニケーションの向上、地域の活性化、留学生との交流を促進するために、まちづくりイベントの支援事業を行っています。

◎受託事業

- ・もりの里小公園の除草等の事業を行っています
- ・私有地の除草、樹木の剪定等の事業を行っています。

◎地区計画の審査

- ・地域における建築申請の際、緑化推進の事前審査及び指導を行っています。

自然環境と景観を保全した緑と花のある街の実現など、安全に住み続けられるまちづくり活動を推進しています。

会員
募集

NPO金沢社の里は、どなたでも加入できます。

あなたのご加入をお待ちしております。

連絡先

特定非営利活動法人 NPO金沢社の里
金沢市若松町3丁目281番地
電話／222-7730 FAX／262-0026

今年も、もりの里の街路にベゴニア等の花を並べています。みなさまの心の癒しに、緑豊かな街づくりに努めています。

みなさまの温かいご意見、感想等が緑豊かな街

づくりの励みになります。お便りをお待ちしております。役員一同、地域の方々に喜んでいただけよう一生懸命努めています。よろしくお願いいたします。

(編集後記)